

# 授業科目 介護におけるコミュニケーションⅠ

【担当教員名】 星 紀恵子		対象学年	1	対象学科	社会（介護福祉コース必修）
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	○	◎	
【概要・一般目標：GIO】 介護を必要とする者の理解や援助的關係、援助的コミュニケーションについて理解し、利用者や利用者家族あるいは他職種協働におけるコミュニケーション能力を身につける。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1 介護におけるコミュニケーションの基本を学び、その意義、目的、役割について理解し自分の言葉で説明することができる。 2 話を聴く技法、感情表現を察する技法、意欲を引き出す技法等を習得することができる。 3 介護場面における利用者・家族とのコミュニケーションを深め、その関係づくりについて理解することができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション			1	講義、担当：星 紀恵子
2	コミュニケーションの意義と目的			1	演習、担当：星 紀恵子
3	コミュニケーションの基本			1	演習、担当：星 紀恵子
4	非言語コミュニケーション			2	演習、担当：星 紀恵子
5	感情表現を察する技法			2	演習、担当：星 紀恵子
6	自己理解			2	演習、担当：星 紀恵子
7	話を聴く技法			2	演習、担当：星 紀恵子
8	納得と同意を得る技法			2	演習、担当：星 紀恵子
9	質問の技法			2	演習、担当：星 紀恵子
10	生活支援とコミュニケーション			2	演習、担当：星 紀恵子
11	利用者・家族との関係づくり			3	演習、担当：星 紀恵子
12	相談・助言・指導の方法			3	演習、担当：星 紀恵子
13	意欲を引き出す技法			3	演習、担当：星 紀恵子
14	利用者と家族の意向を調整する方法			3	演習、担当：星 紀恵子
15	まとめ			1.2.3	演習、担当：星 紀恵子
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 試験・レポート・出席状況・授業態度等で総合的に評価する。			【履修上の留意点】 グループ討議では、積極的に発言すること。		